

その他

評価案件名 (物質名等)	評価案件(物質)の概要	専門調査会	審議状況
高濃度にジアシルグリセロール(DAG)を含む食品の安全性について	<p>ジアシルグリセロール(DAG)は、通常の食用油の主成分であるトリアシルグリセロール(TAG)と比べて脂肪酸が1個少なく、脂肪の吸収がされにくいとされています。ほとんどの食用油に1~10%程度含まれる脂質です。本案件の中の食用調理油には80%以上含有されています。</p> <p>備考： DAGの発がんプロモーション作用については平成21年2月に追加試験の結果が提出されました。一方、脱臭工程で混入するグリシドール脂肪酸エステルについて、その分解物であるグリシドールによる発がん性の懸念があるという研究がヨーロッパで発表されました。そのため現在、混入不純物であるグリシドール脂肪酸エステルについての検討を行っています。</p>	高濃度にジアシルグリセロールを含む食品に関するワーキンググループ(上記WGが設置されるまで;新開発食品・添加物専門調査会合同ワーキンググループ)	ワーキンググループで審議中。(最近の議事:23.2.28WG)